

青の国の創生～心身の健やかな暮らしを支える～

普代村地域おこし協力隊(保健福祉分野)を募集します！

1. 業務概要

村民の健やかな暮らしを支える保健福祉分野

- (1) 乳幼児健診、保健予防、妊産婦・子育て支援など健康推進全般
- (2) 介護予防、日常生活支援事業、認知症施策など高齢者福祉全般
- (3) 村民の健康維持・増進に向けた健康づくりサポート全般
- (4) 上記(1)～(3)を関係団体や地域住民と協力しながら村民の健やかな暮らしを支えていただける方

2. 募集対象

応募条件として、次の条件をすべて満たす方とします。

- (1) 保健師又は看護師免許を有する方
- (2) 年齢が20歳以上の方で男女は問いません
(Uターン希望者、女性の方や家族でも居住大歓迎です)
- (3) 申込時点で、3大都市圏又は地方都市等(過疎、山村、離島、半島等の地域に該当しない市町村)に在住し、採用後に普代村に住民登録を移し、居住できる方
- (4) 地域おこし協力隊としての活動終了後も普代村に定住し、就業しようとする意欲を持っている方
- (5) 過疎地域の活性化に意欲があり、地域住民とともに積極的に活動ができる方
- (6) 心身ともに健康で誠実に業務を行うことができる方
- (7) 普通自動車免許を有している方
- (8) パソコン(ワード、エクセルなど)の一般的な操作ができる方
- (9) 地方公務員法第16条に規定する一般職員の欠格条項に該当しない方

3. 募集人数

若干名

4. 勤務地

勤務場所：普代村役場又は普代村保健センター

5. 勤務時間

- (1) 勤務日 月曜日から金曜日までの5日間
※業務によっては、土日祝日勤務する場合があります。
- (2) 勤務時間 1日7時間(原則、午前9時から午後5時(昼休憩1時間))

6. 雇用形態・期間

- (1) 身分 普代村の第1号会計年度任用職員(パートタイム)
- (2) 任期 初年度の任用期間は、任用日から令和3年3月末まで
※最長3年まで更新可能

7. 給与・賃金等

報酬月額：175,316円 ※その他、賞与(年2回)、時間外手当が支給されます。

8. 待遇・福利厚生

- (1) 住居 村で用意します。(住宅料は村が負担します。なお、転居に係る費用、家具等の日常

生活用品は個人で用意します。)

- (2) 活動車両 村で用意します。(活動用燃料費として、毎月 100 ㍲分の燃料費を上限に村が負担します。)
- (3) 社会保険 健康保険、厚生年金、雇用保険等に参加します。
- (4) 兼 業 業務に支障がなければ兼業が認められます。
- (5) 起業支援 普代村地域おこし協力隊企業支援補助金による支援(上限 100 万円、3 年間の任期満了前 1 年又は満了後 1 年以内)

9. 申込受付期間

2020 年 6 月 22 日～2020 年 12 月 31 日

10. 審査方法

【応募方法】

(1) 提出書類等

「様式第 1 普代村地域おこし協力隊申込書」、「様式第 2 普代村地域おこし協力隊応募レポート」、住民票の写し及び運転免許証の写しを合わせて提出してください。

①申込用紙と応募レポートは、普代村ホームページから取得してください。

②応募レポートの内容は、「応募の動機、生かしたい私の能力と取り組んでみたいこと」(800 字程度)

(2) 提出先

〒028-8392 岩手県下閉伊郡普代村第 9 地割字銅屋 13 番地 2

普代村役場 政策推進室「地域おこし協力隊」募集係あて

(3) 提出方法

郵送又はメール

【選考の流れ】

(1) 第 1 次選考(書類選考)

書類選考の上、結果を応募者全員に文書で通知します。

(2) 第 2 次選考(面接)

第 1 次選考合格者を対象に面接試験を実施します。詳細は、第 1 次選考結果を通知する際にお知らせします。

※応募に要する経費(書類申請等)は、全て応募者の負担となります。

11. 現地視察

村内視察を行った上で応募を判断したい方は、「おためし移住体験施設」の利用と「おためし移住交通費助成」制度の活用が可能です。

(1) おためし移住体験施設 2 泊 3 日以内で宿泊が可能

(2) おためし移住交通費助成 3 万円を上限に移動に係る交通費を助成

※ご利用を希望する方は、「様式第 3 普代村地域おこし協力隊申込みに関する質問票」によりご連絡ください。

12. 備考

(1) 応募に関する質問は、「様式第 3 普代村地域おこし協力隊申込みに関する質問票」により、ファックス又はメールでお願いします。

(2) 質問に対する回答は、ファックス又はメールで行います。